

2020年東京大会でも注目される「テレワーク」 その柔軟な働き方に対応するビジネスツール、 『ユートリム ブリッジ』を発売

文具・事務用品メーカー株式会社ソニック(本社：大阪市生野区、代表取締役社長：佐々木康道)は、省スペースで自立、使う場所を選ばない『ユートリム ブリッジ』を2019年9月に発売します。



utlim

utlim series' products
fit everywhere, and help you
to work relaxedly like never before.



● 開発背景

「テレワーク」は、国が取り組む働き方改革の切り札

ICTを活用した、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方「[テレワーク](#)」。在宅、モバイルワーク、サテライトオフィスなどでの勤務を意味する。総務省は2020年の東京大会の開会式に相当する7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけて[テレワークを一斉に実施するよう国民運動プロジェクトを展開](#)している。これは単なる大会時の交通混雑対策ではなく、[柔軟な働き方を定着させることを目指す、「働き方改革」の切り札](#)となっている。子育て世代やシニア世代、障害のある方も含め、国民一人一人のライフステージに応じて生活スタイルに合った働き方の実現を目指す。

こうした時流の中、ソニックは、「テレワーク」に対応した製品を開発。“省スペースで自立”、“ワークスペースをすぐに展開”できる点を特長とし、[柔軟な働き方を可能にする「ユートリム ブリッジ」](#)の発売にいたった。



utlim “ゆとりある時間を生む”をコンセプトに自由なワークスタイルを提案するプロダクト「ユートリム」

● 商品特長

省スペースで自立、使う場所を選ばない

フタを開いてくると回し、自立補助フラップに内蔵のマグネットでピタッと固定。あっという間にスタンド。自立することで占有する面積を少なくし、使用する場所を制限しない。実際のテレワークでの仕事場となる、シェアオフィスやカフェ、フリーアドレスオフィスなどの座席幅が狭い環境で卓上に置いても、作業スペースを確保できる。



どこでも快適な作業環境が整う

○視認性も兼ね備えた収納力で、すぐに作業開始。
収納部が見える状態で自立するため、どこに何をしまっているか、一目瞭然。取り出しに手間取らず、すぐに作業を開始できます。また、メインの収納部には10~13.3インチまでのPCやタブレットが収納可能。手前の4つのポケットにはテレワークに欠かせないACアダプターやUSBケーブル、記憶メディアから手帳・筆記具まで、様々なアイテムをわけて収納できる。



○パーティションとしても活躍

スタンド時、パーティション(仕切り)としても使用可能。カフェカウンターの狭いスペースや、間仕切りのないフリーアドレスデスクなどで隣席との間に置くことで、より作業に集中できる環境をすぐに作ることができる。



取っ手付/メインの収納部分は柔らかい素材

上部に取っ手が付いているので持ち運びやすく、落としにくい。
また、メインの収納部分の裏生地はディスプレイの傷つきにくい柔らかい素材を採用。



選べるサイズ・カラー展開

ユーザーが持ち歩くPC・タブレットに合わせて選択ができるよう、2サイズで展開。10インチまでのタブレットに対応したB5タイプと、13.3インチまでのノートPCやタブレットに対応したA4タイプがある。

また、ビジネスシーンに適した3カラー展開で、ユーザーは自分にあった好みの色を選べる。

【商品仕様】

品名 : ユートリム ブリッジ B5 10インチタブレットサイズ
品番 : UT-1252-GR/-K/-R
価格 : ¥4,000 (税別)
サイズ : W310/H230/D33 (mm)
カラー : グレージュ/ネイビー/レッド



品名 : ユートリム ブリッジ A4 13.3インチノートPCサイズ
品番 : UT-1256-GR/-K/-R
価格 : ¥4,800 (税別)
サイズ : W360/H285/D33 (mm)
カラー : グレージュ/ネイビー/レッド



本件に関するお問い合わせ

株式会社ソニック 〒544-0001 大阪府大阪市生野区新今里1-11-3 www.sonic-s.co.jp sonic@sonic-s.co.jp